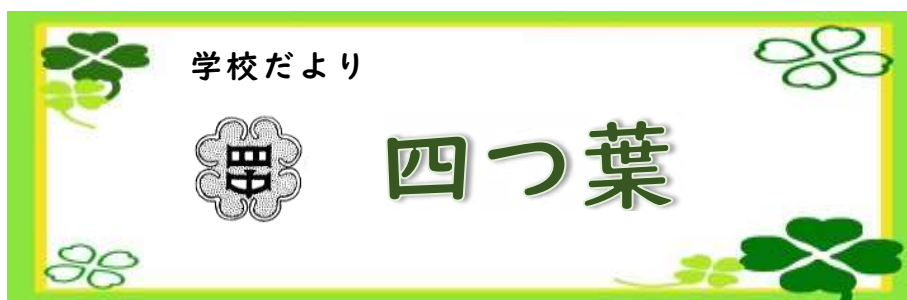




令和7年5月2日(金)

第2号

調布市立第四中学校

校長 佐藤 政彦

HP: <http://www.chofu-schools.jp/chofu4/>

まずは、自分の命を守ること

校長 佐藤 政彦



4月26日(土)、調布市防災教育の日に、東部公民館の岩館聖恵さんをお招きし、『津波にあった家族と故郷「釜石市」～東日本大震災を振り返って～』と題してご講演をいただきました。

ご講演の内容は、2011年3月11日に岩手県釜石市で被災されたご両親の体験談や津波の恐ろしさを、実際の映像を交えながらお話しいただきました。津波が100m12秒ほどの速さで町に押し寄せ、あっという間に町を飲み込んでいく映像や、おじいさまが言っ

ていた「引き波」で海の底が見えると「第二波」が来るという言い伝え通り、「引き波」で釜石港の海底が見えた映像など、とても恐ろしいものでした。ご講演のまとめでは、「日ごろから行われている避難訓練は、災害はいつ起こるか分からないからこそ、訓練を重ねて体に染み込ませる必要がある」、「津波から守るべきものは…。物よりも思い出よりも、一番は命。生きてさえいれば、新たに物は手に入るし、思い出もつくれる」、そして最後に、岩館さんの願いとして、「日々の生活で、辛いことがあったとき、頑張りすぎてしまうと心が折れてしまうことがある。やわらかでしなやかな心をもって辛さを乗り越え、命を大切に生きてほしい」と話されていました。

生徒代表3年〇組〇〇さんのお礼の言葉では、「命の大切さや生き方について学ぶことができました」とあり、岩館さんの熱い思いが、生徒の心に伝わったことを実感することができました。防災や命について真剣に考える絶好の機会となりました。

地域連携展示

調布四中作文展

「津波にあった家族と故郷『釜石市』」を聞いて



令和7年度調布市防災教育の日(4月26日)に、調布市立第四中学校で、東部公民館専門員が「津波にあった家族と故郷『釜石市』」～東日本大震災を振り返って～の講演を行いました。講演を聞いた中学1年生～3年生の感想文を展示します。大震災を体験していない中学生が、津波の体験の話をどのように受け取ったのか、ぜひご覧ください。

5月11日(日)～6月1日(日)

時間/午前9時～午後5時30分
会場/東部公民館 活動スペース
内容/調布市立第四中学校
1年生～3年生が
防災講演会を聞いた作文

【展示の目的】
講演会を聞いた、調布市立第四中学校の生徒が、東日本大震災について自分の思いを作文に表し、津波の恐ろしさや、命の大切さについて考える機会を、全校生徒に提供し、防災意識の向上を図る。また、東日本大震災の被災地である釜石市について、生徒がどのような思いを抱いているのか、その思いを作文を通して表現し、地域社会に伝える。

調布市東部公民館 TEL: 03-3309-4005 FAX: 03-3305-3456
調布市立第四中学校 TEL: 03-3309-4005 FAX: 03-3305-3456

災害時に命を守るのはもちろんですが、普段の生活でも同じことです。あなたの命はかけがえのないものであり、あなたしかもつことができません。いつまでも、いつまでも守り続けてください。

悩みや不安があると、心に元気がなくなります。心が弱ったときに、命を粗末にする人がいます。もし、悩んでいることや心配なことがあったら、どんな小さなことでも、信頼できる大人、学校の先生やスクールカウンセラーなど、誰にでもよいので相談してください。周りで悩んでいる人がいたときも教えてください。右の二次元コードは、相談ができる窓口です。一人で悩まず相談しよう。



四中のあんなこと・こんなこと♪

4月10日（木）新入生歓迎会・部活動説明会

新緑がきれいなこの季節、今年は116名の新たな仲間を四中に迎えました。初々しい新入生に対して先輩方がわかりやすく委員会や部活動を説明し、1年生もこの素敵な出会いを楽しんでいました。自分が興味をもった委員会や部活動に出会えて、充実した学校生活を送っていることでしょう🌱



4月26日（土）調布市防災教育の日

1 時間目：東部公民館 岩館さんの講演会（表面参照）

2 時間目：“生命の尊さ”をテーマにした道徳の授業

3 時間目：安全指導（B-vrの視聴）・避難訓練

引渡訓練 → 避難所開設体験

いつ起こるかわからない災害。

命を守るために、体にしみ込ませる訓練。

防災について考える、そんな一日……。



4月28日（月）周年行事へ向けた空撮

今年は、四中60歳のお祝いですが、その一環として空撮を行いました。校舎3階から全校生徒で撮影したり、四中の校章を人文字で表現しセスナ機で撮影したりと四中生全員で参加しました。写真はイメージとして50周年の時のものを載せています。実際のお披露目まで楽しみに♪中庭の緑が懐かしいですね。



5月1日（木）小中連携教育の日

年に2回ある小中連携教育の日。学びの連続性を意識し、よりよい教育活動を求めて小学校と中学校の先生方が交流をしています。5時間目は中学校の授業を観てもらいました。このあいだまで小学生だった1年生は気恥ずかしい様子も見られましたが、どこか頼もしくも見えました👍小学校の先生方にとっても久しぶりの再会で笑みが見られました🌈。



四中生の熱い軌跡（色々な活動結果報告）

男子バスケットボール部：第52回多摩地区中学校バスケットボール大会 準優勝

女子バスケットボール部：第13回NNG杯バスケットボール大会 優勝

第52回山セン杯バスケットボール大会 優勝



『幸せのクローバー🍀見つけ“隊”』

今年度も引き続き学校だよりの裏面を副校長千葉が担当します。四中でたくさん見つけることができる幸せ（生徒のよいところや自慢なところなど）、または幸せになるための方法などをどんどん発信していきます。よろしくお願いします。

昨年度から取り組んでいる“木々のプロジェクト”（HPにあるR6年度学校だより3月最終号参照）ですが、実際に作成するデザイン案を具体的に詰めて行きます。全校クラスルームにて募集しますので、ぜひ皆さんの参加お待ちしております♪